

## 「そっと後押し」で省エネ行動！実践型環境学習について

脱炭素型のライフスタイルへの転換を目指し、児童生徒に省エネ行動を促すとともに、自らナッジ<sup>※</sup>の仕掛けを考えてもらう実践型環境学習を実施します。

※ ナッジとは、人々が自発的によりよい選択ができるように手助けする手法のこと（イメージは別紙参照）。近年、社会的課題の解決に向けて従来のような「法規制による強制」や、「補助金などの金銭的インセンティブ」などによらずに人々の行動変容をそっと後押しする手法として注目されています。

### ■ 事業目的

実践型環境学習を市内の小・中学校で実施することで児童生徒の省エネ行動を促し、学校施設における電気の消費エネルギー量を削減します。

また、児童生徒の省エネに対する意識や習慣の変化を促し、家庭での脱炭素化を推進します。

### ■ 実施内容

- ・ 児童生徒がナッジについての理解を深めるための学習
- ・ 照明の節電を促すナッジの仕掛けをデザインするワークショップ
- ・ 児童生徒がデザインしたナッジの仕掛けを照明スイッチ付近に掲示

### ■ 実施場所

- ・ 黒磯小学校（5年生、2クラス）
- ・ 埼玉小学校（5年生、3クラス）
- ・ 西那須野中学校（1年生、7クラス）

### ■ 実施期間

- ・ 11月下旬～12月上旬を予定（環境学習の実施）

### ■ その他

- ・ 環境省補助（ナッジ手法の社会実装促進事業：補助率10／10）を活用
- ・ 専門的知見を有する宇都宮大学に委託  
（地域デザイン科学部建築都市デザイン学科 糸井川 高穂助教）
- ・ 実施校のうち1校においてワークショップのメディア公開を予定

<参考：ナッジ手法のイメージ>

○ 照明の節電につながるナッジ手法イメージ

### 「思わず消しちゃう照明スイッチ」



出典：宇都宮大学 糸井川高穂

○ ナッジ手法の活用事例



感謝のメッセージとスマイルマークと矢印

出典：環境省



出典：環境省

吸い殻入れ（有名サッカー選手への投票）